

1. 【研究の概要図】

この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。

研究課題名 気候変動による水害の保険可能性

Insurability of Climate Risks, adaptation to Extreme Water-Related Disasters

本研究の研究対象は、**気候変動による水害**です。

これは、気候変動リスク (Climate Risks) や大規模災害 (Extreme Events) などと表現されるものです。

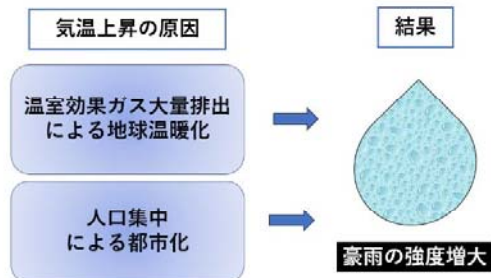


図1：地球温暖化と豪雨強度化の関係

気候変動リスクの多くは、水の富めること富まざるにかかわらず水に関連した現象として現れます。

たとえば、洪水、津波、海面上昇、そして、干ばつです。

本研究では、水害を人間社会に悪影響を及ぼす、水を通して起こるすべての災害と定義付けます。

気候変動リスクへの対処方法は、緩和策と適応策に大別できます。

経済学的にみれば、緩和策とは炭素税や排出権取引制度であり、適応策とは保険に代表される金銭的なリスクプールを指します。

両アプローチのバランスは大切です。気候変動問題が顕著となっている今、どちらを欠いてもなりません。

本研究はその中でも、適応策の分野で貢献するものです。

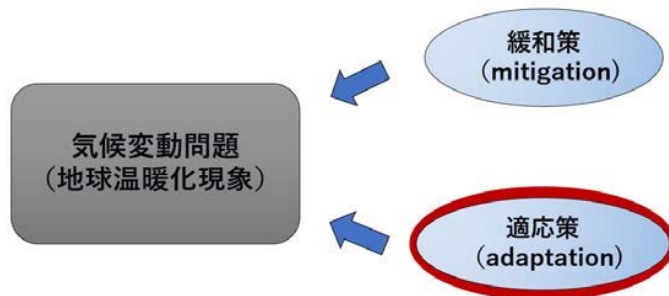


図2：気候変動問題の対処方法



研究キーワード (要素)

図3：研究キーワード

気候変動リスク研究は、分野複合的な問題であります。

そのなかでも本研究は図3に示した4要素を用いて分析を行います。

それらを環境経済学の枠組みで統括したうえで提示することが本研究の学術貢献の一つでもあります。